

## オプションリスト HD6432148S(W), HD6432147S(W), HD6432138S(W), HD6432137S(W)

選択する仕様に対し 内にチェック(、×、V)を付けて下さい。

### (1) ROMサイズ

<input type="checkbox"/>	HD6432148S(W)	128k バイト
<input type="checkbox"/>	HD6432147S(W)	64k バイト
<input type="checkbox"/>	HD6432138S(W)	128k バイト
<input type="checkbox"/>	HD6432137S(W)	64k バイト

発注年月日	年	月	日
貴社名			
所属			
御芳名			
ROMコード名			
L S I型名(ルネサス記入)			

### (2) システム発振器

<input type="checkbox"/>	水晶発振子	f =	M H z
<input type="checkbox"/>	外部クロック	f =	M H z

### (3) 電源電圧 / 最大動作周波数

<input type="checkbox"/>	Vcc = 4.5V ~ 5.5V (20MHz max)
<input type="checkbox"/>	Vcc = 4.0V ~ 5.5V (16MHz max)

[注] 1. 電源電圧 / 動作周波数のバージョンはご使用になる電源電圧でお選び下さい。

例) Vcc = 4.5V ~ 5.5V / f = 10MHz でご使用になる場合  
Vcc = 4.5V ~ 5.5V (20MHz max) をお選び下さい。

2. 選択したバージョンの電源電圧、最大動作周波数は「シングルチップマイコン注文仕様書」にもあわせてご記入願います。

### (4) I<sup>2</sup>Cバス オプション

<input type="checkbox"/>	I <sup>2</sup> Cバスを使用する
<input type="checkbox"/>	I <sup>2</sup> Cバスを使用しない

[注] 1. 「I<sup>2</sup>Cバスを使用する」は内臓の I<sup>2</sup>Cバスインタフェース機能(ハードウェアモジュール)を用いてSCL, SDA端子によるデータ転送を行う場合をすべて含みます。I<sup>2</sup>Cバスインタフェース機能(ハードウェアモジュール)を利用する限り、バス仕様・名称が異なる各種バスインタフェースも「I<sup>2</sup>Cバスを使用する」に含まれます。

また、2チャンネルのうち1チャンネルのみ使用の場合も「I<sup>2</sup>Cバスを使用する」に含まれます。

2. 「I<sup>2</sup>Cバスを使用しない」を選択した場合は I<sup>2</sup>Cバスインタフェース関連レジスタ(ICCR, ICSR, ICDR, ICMR等)に値を設定することはできません。リードすると不定値が読み出されます。

エミュレータおよびF-ZTAT版では、「I<sup>2</sup>Cバスを使用する」オプションが選択された状態になっています。

「I<sup>2</sup>Cバスを使用しない」オプション選択時には、I<sup>2</sup>Cバスインタフェース関連レジスタをアクセスしていないことを十分ご確認願います。

「シングルチップマイコン注文仕様書」の(1)基本項目、マイクロコンピュータファミリの項は、上記(1)、(4)の組み合わせに従い、下表から選んでご記入して下さい。また、「I<sup>2</sup>Cバスを使用する」オプション選択時には、(1)基本項目、特別仕様(製品仕様、マーク仕様)に重ねて明記をお願いします。

ROMサイズ \ I <sup>2</sup> C	I <sup>2</sup> Cバスを使用する	I <sup>2</sup> Cバスを使用しない
128k バイト	HD6432148SW	HD6432148S
64k バイト	HD6432147SW	HD6432147S
128k バイト	HD6432138SW	HD6432138S
64k バイト	HD6432137SW	HD6432137S